

子ども・子育て支援に関するニーズ調査
報告書
(概要版)

平成26年3月

函館市

目 次

I 調査の概要

- 1 調査の目的 1
- 2 調査の実施概要 1
- 3 集計方法 2

II 調査結果

- 1 就学前児童保護者 3
- 2 小学校児童保護者 1 6
- 3 中学校生徒保護者 2 1
- 4 小学校児童 2 4
- 5 中学校生徒 2 6
- 6 未成年者 2 8
- 7 成年者 3 1
- 8 母子・父子・寡婦家庭 3 4

I 調査の概要

I 調査の概要

1 調査の目的

子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)第61条の規定に基づく、子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり、子育て家庭の現状やニーズ、子どもの生活実態などを把握するため、国の基本指針等に基づき、アンケート調査を実施した。

2 調査の実施概要

(1) 基準日

平成25年10月1日

(2) 調査地域

函館市全域

(3) 調査対象

調査対象者は以下のとおり抽出した。

【保護者】

- ①就学前児童保護者：0～5歳の就学前児童のうち、5,000名を住民基本台帳から無作為抽出し、その保護者を対象者とした。
- ②小学校児童保護者：市立小学校1～6年生の児童のうち、2,000名を無作為抽出し、その保護者を対象者とした。
- ③中学校生徒保護者：市立中学校1～3年生の生徒のうち、1,000名を無作為抽出し、その保護者を対象者とした。

【児童・生徒】

- ①小学校児童：市立小学校1～6年生の児童のうち、1,000名を無作為抽出し、対象者とした。
- ②中学校生徒：市立中学校1～3年生の生徒のうち、1,000名を無作為抽出し、対象者とした。

【上記以外】

- ①未成年者：15～19歳の未成年者のうち、1,000名を住民基本台帳から無作為抽出し、対象者とした。
- ②成年者：20～49歳の成年者のうち、1,000名を住民基本台帳から無作為抽出し、対象者とした。
- ③母子・父子・寡婦家庭：母子家庭は児童扶養手当受給世帯、父子家庭は住民基本台帳上で父子で構成されられると思われる世帯、寡婦家庭は平成19年度から平成20年度までの間に児童扶養手当受給資格を喪失した世帯者とし、これらの世帯から合計1,000名を無作為抽出し、対象者とした。

(4) 調査方法

小学校児童およびその保護者, 中学校生徒およびその保護者については, 学校を通じて配布, 回収。それ以外については, 郵送により配布, 回収。

(5) 調査日程

調査票の配布 平成25年 11月14日

調査票の回収 平成25年 11月25日

(6) 調査結果

区分	配布数(名)	回収数(名)	回収率
①就学前児童保護者	5,000	1,907	38.1%
②小学校児童保護者	2,000	1,429	71.5%
③中学校生徒保護者	1,000	717	71.7%
④小学校児童	1,000	702	70.2%
⑤中学校生徒	1,000	700	70.0%
⑥未成年者	1,000	204	20.4%
⑦成年者	1,000	256	25.6%
⑧母子・父子・寡婦家庭	1,000	269	26.9%
計	13,000	6,184	47.6%

3 集計方法

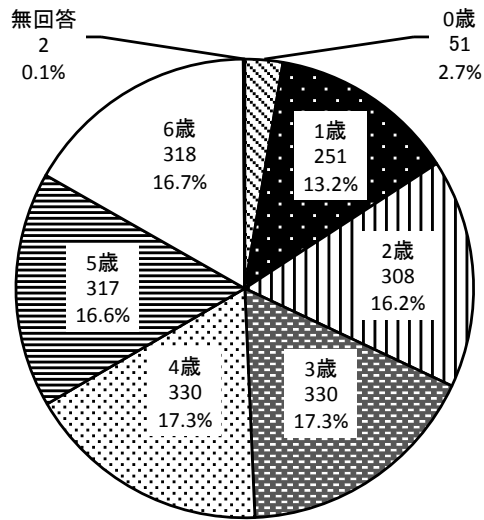
調査票の各設問については, 回答すべき設問に回答のない場合は「無回答」として集計, 回答すべきでない設問に回答した場合は集計対象から除外した。

なお, 調査結果の比率については小数点第2位を四捨五入しているため, 比率の内訳を合計しても100%にならない場合がある

II 調査結果

1 就学前児童保護者

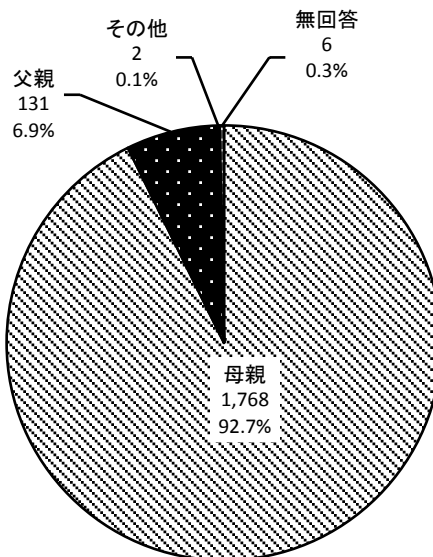
(1) 子どもの年齢



全体=1,907

「2歳」から「6歳」まで、ほぼ均等に回答を得ているが、「0歳」が2.7%、「1歳」が13.2%となっている。

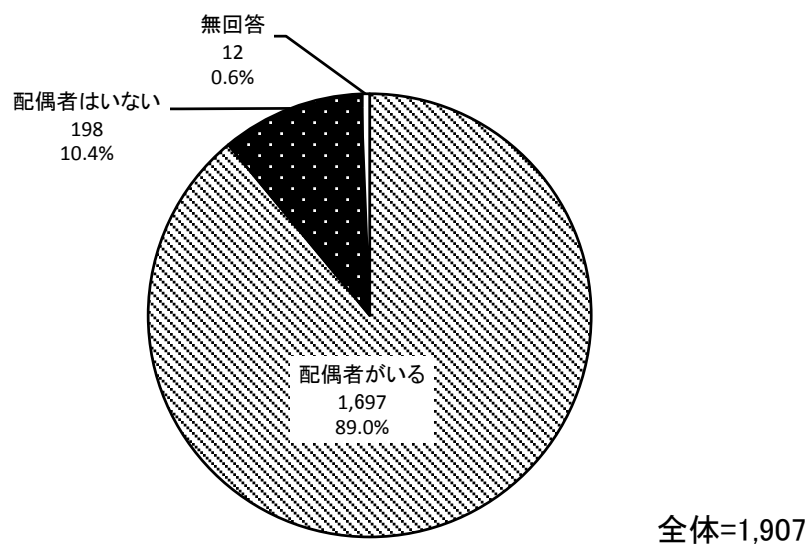
(2) 回答者(調査対象の子どもからみた関係)



全体=1,907

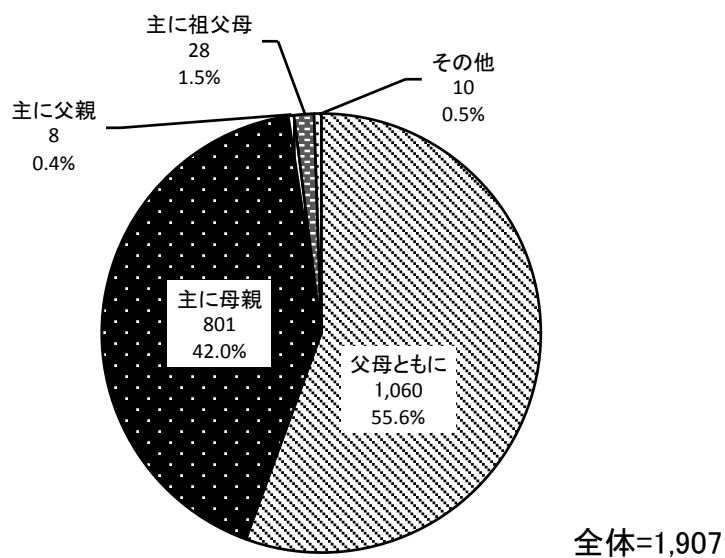
92.7%が「母親」からの回答となっている

(3) 回答者の配偶関係



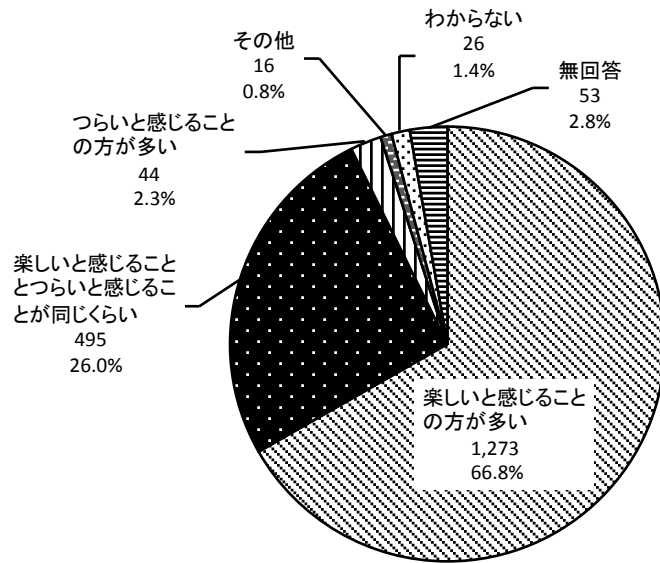
10.4%が「配偶者はいない」と回答している。

(4) 子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか



「父母ともに」が最も多く 55.6%の回答を得ている。

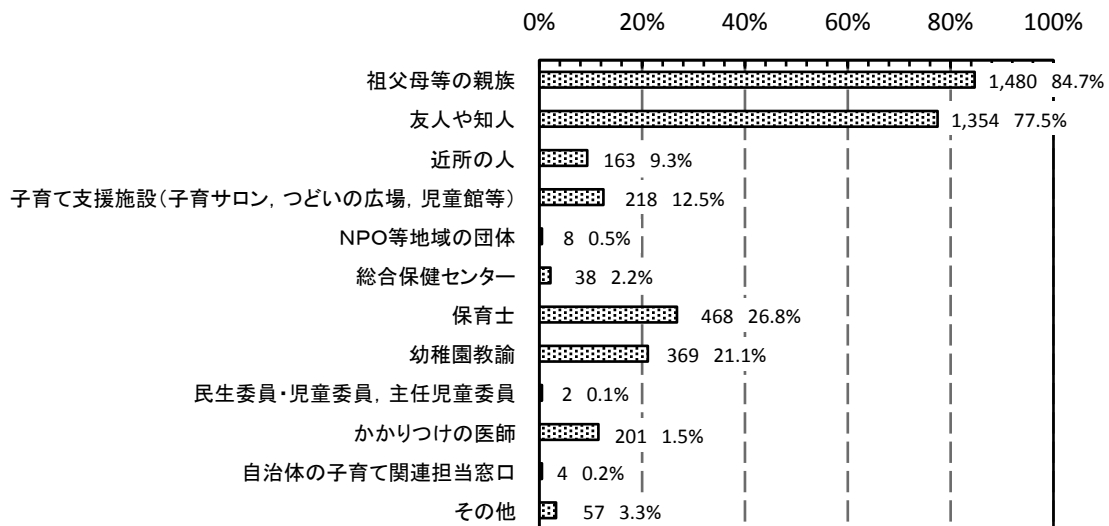
(5) 子育ての感じ方



全体=1,907

「楽しいと感じることの方が多し」が 66.8%，次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が 26.0%となっている。

(6) 気軽に相談できる先（複数回答）

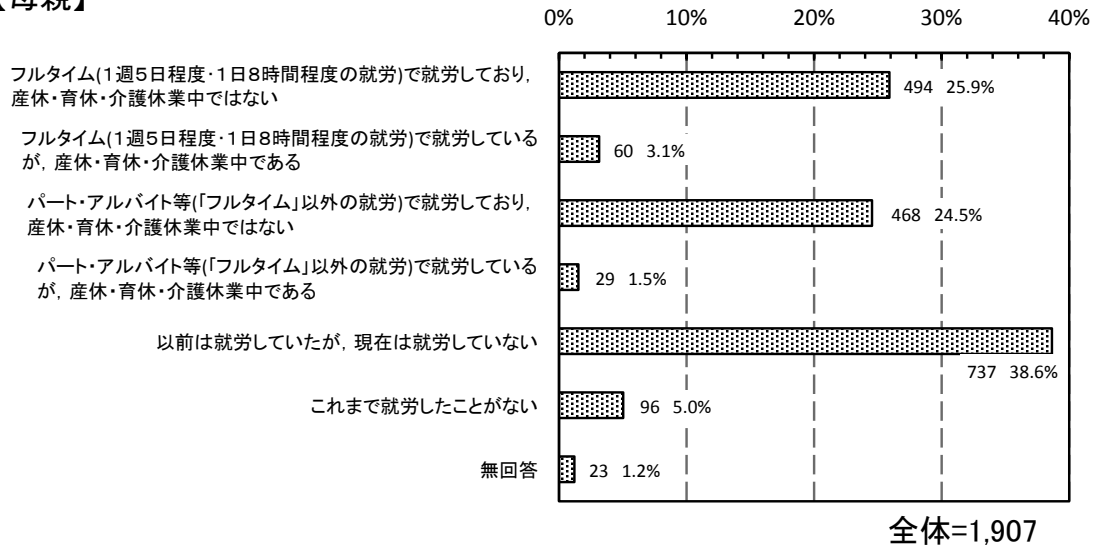


全体=1,748

「祖父母等の親族」が 84.7%と最も多く, 次いで「友人や知人」77.5%, 「保育士」26.8%となっている。

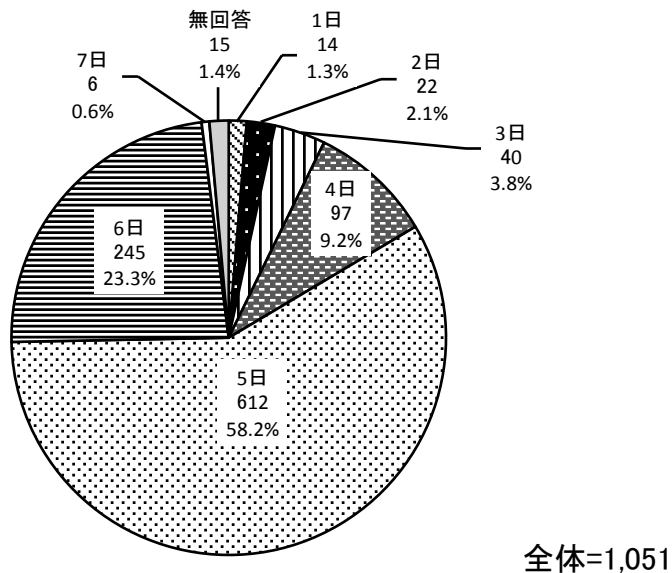
(7) 保護者の就労状況

【母親】



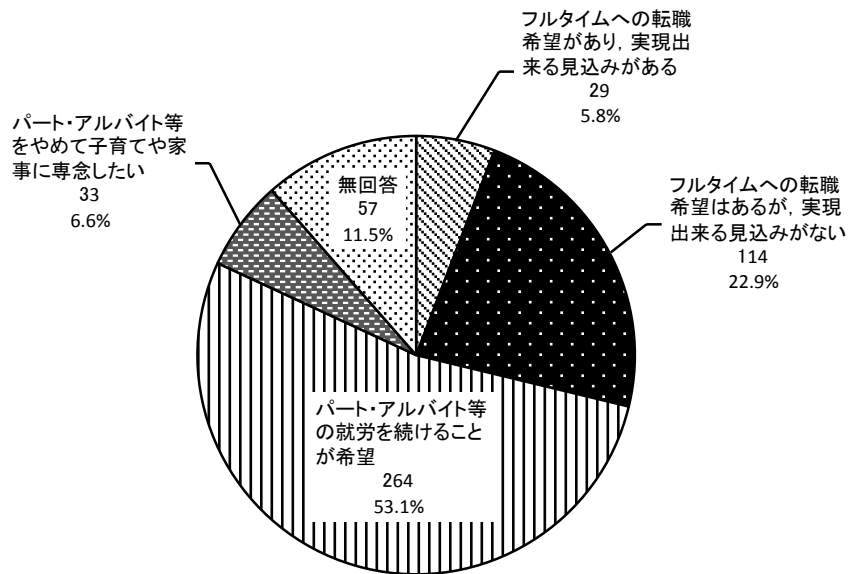
現在就労している母親は、フルタイム、パート・アルバイト等、合わせて 50.4%で、産休・育休・介護休業中は、4.6%となっている。

【母親の1週あたりの就労日数】



(8) パート・アルバイト等で就労している保護者のフルタイムへの転職希望

【母親】



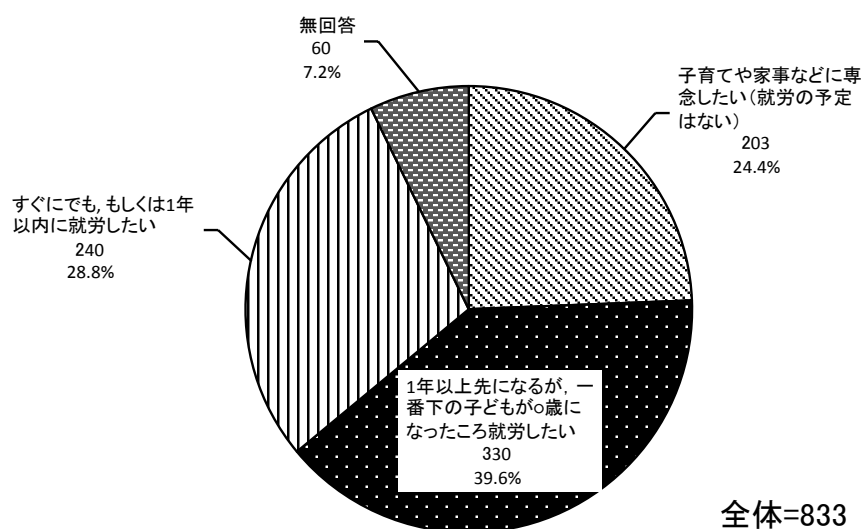
全体=497

※フルタイム:1週5日程度・1日8時間程度の就労
パート・アルバイト等:フルタイム以外の就労

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 53.1%と最も多い。

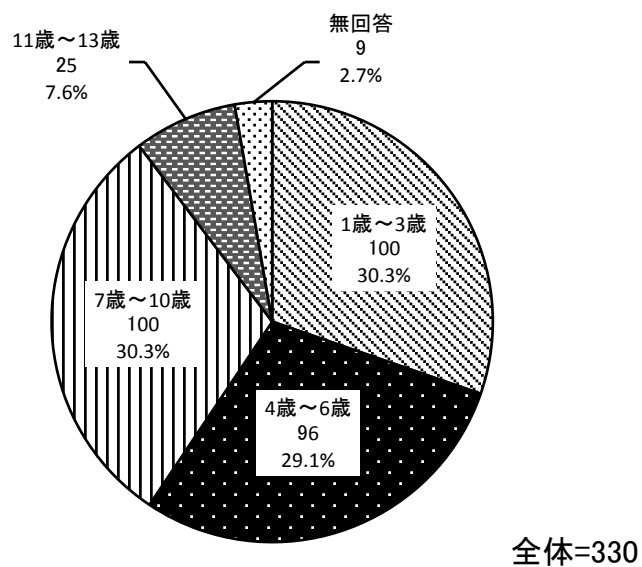
(9) 現在就労していない保護者の就労希望

【母親】

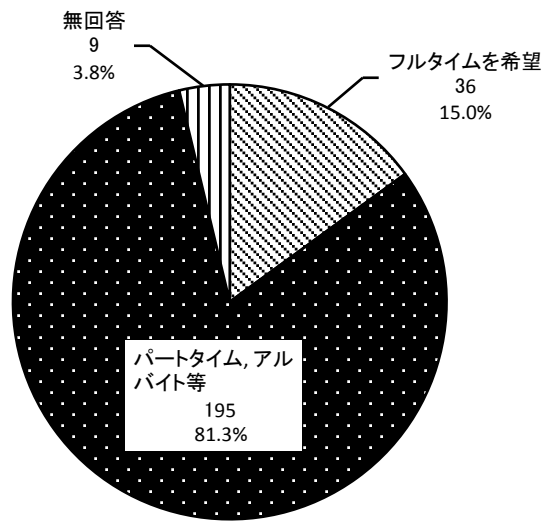


「就労したい」が全体で 68.4%の回答があった一方、就労の予定はなく、「子育てや家事などに専念したい」が 24.4%となっている。

【一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか】



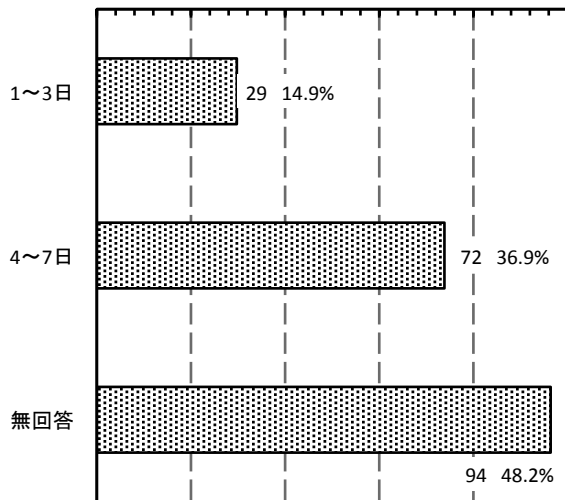
【希望する就労形態】



全体=240

【1週あたりの希望日数(パート・アルバイト等)】

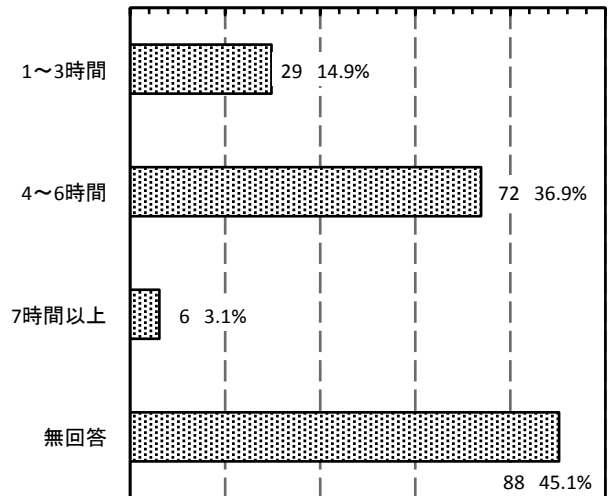
0% 10% 20% 30% 40% 50%



全体=195

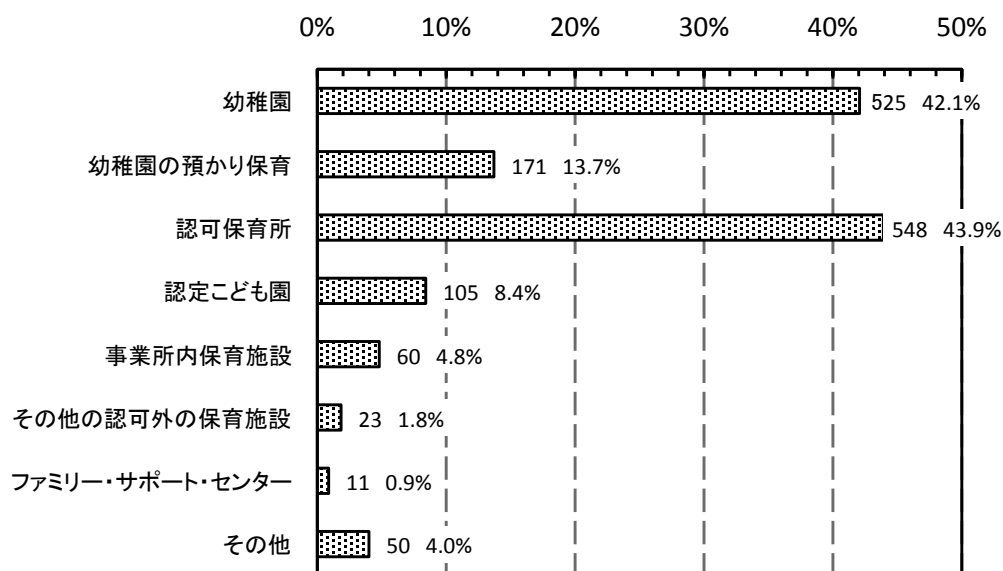
【1日あたりの希望時間(パート・アルバイト等)】

0% 10% 20% 30% 40% 50%



全体=195

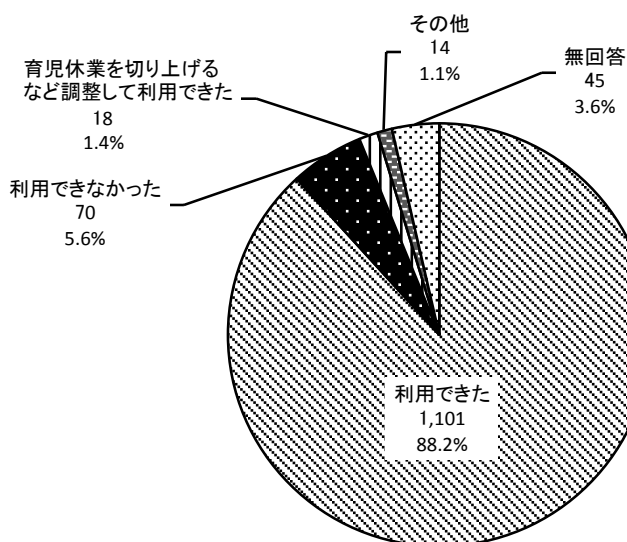
(10) 平日に利用している教育・保育の事業サービス(複数回答)



全体=1,248

「認可保育所」が 43.9%、「幼稚園」が 42.1%となっている。

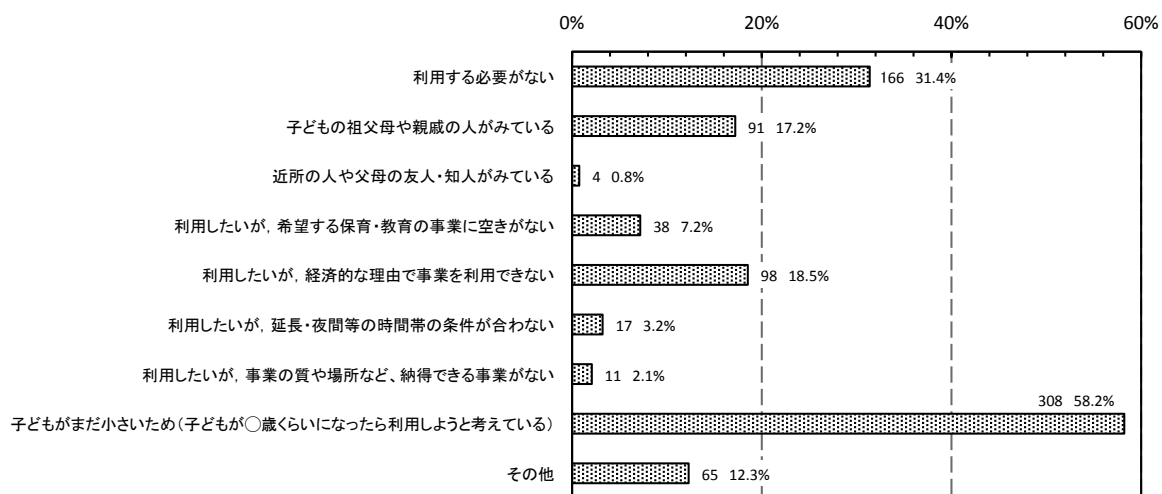
(11) 希望した時期に希望した保育サービスを利用できましたか



全体=1,248

保育サービスの時期については、88.2%の世帯で「利用できた」と回答している。

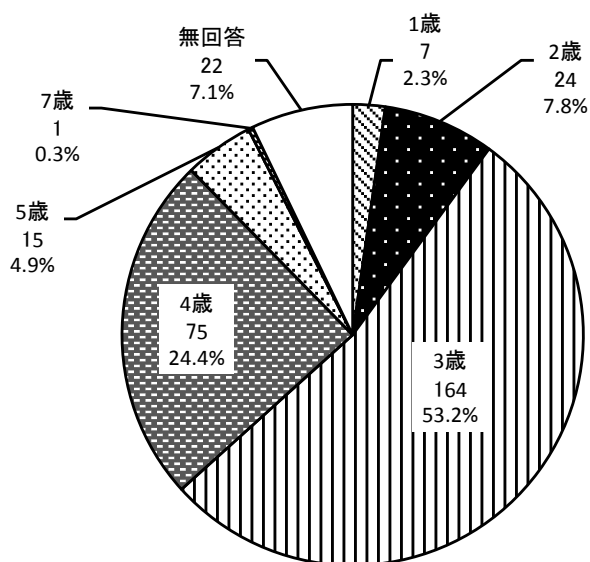
(12) 保育サービスを利用していない理由(複数回答)



全体=529

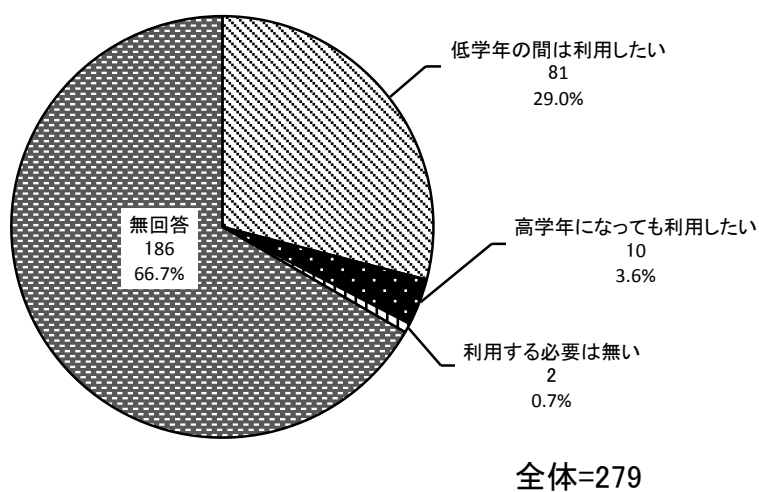
保育サービスを利用していない理由としては「子どもがまだ小さいため」が 58.2%と最も多い。

【子どもが何歳くらいになったら利用しようと考えているか】



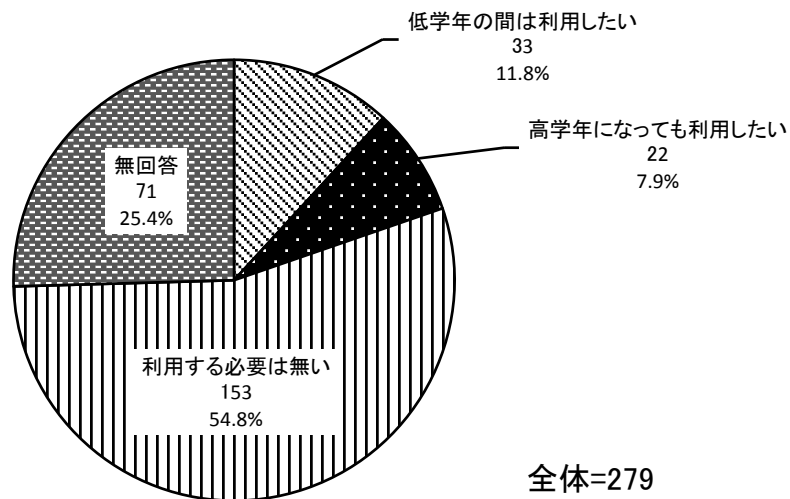
(13) 土曜と日曜・祝日の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望はありますか

【土曜日】



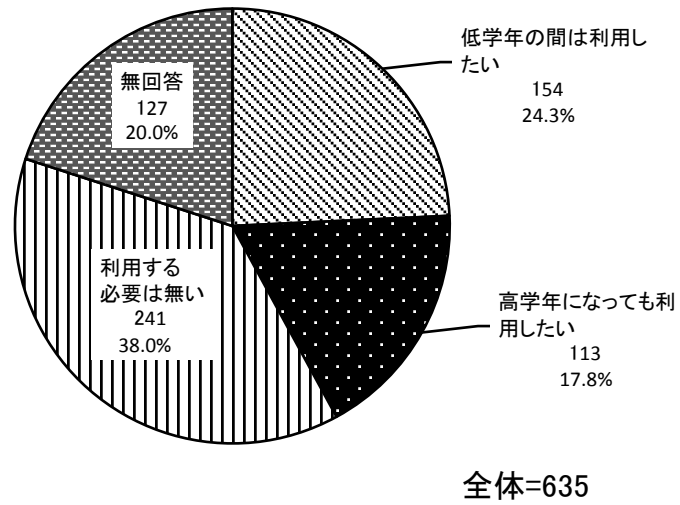
「低学年の間は利用したい」が29.0%と最も多い。

【日曜・祝日】



「利用する必要は無い」が54.8%と最も多い。

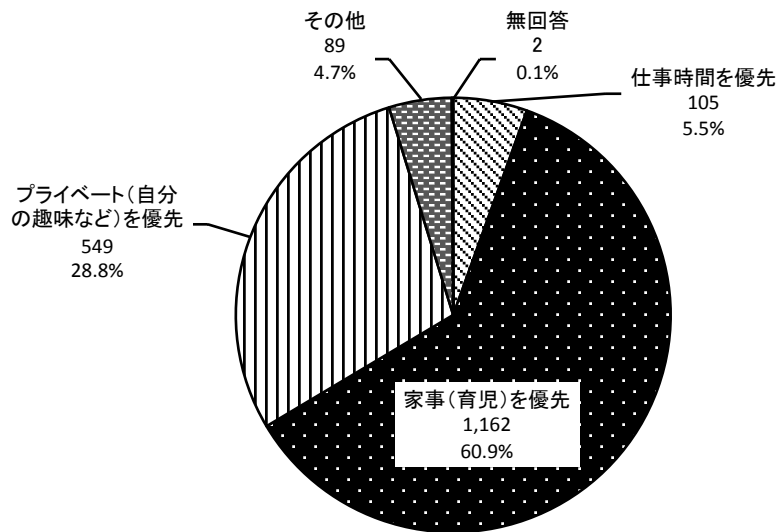
(14) お子さんの長期休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか



「利用する必要は無い」が 38.0%と最も多い。

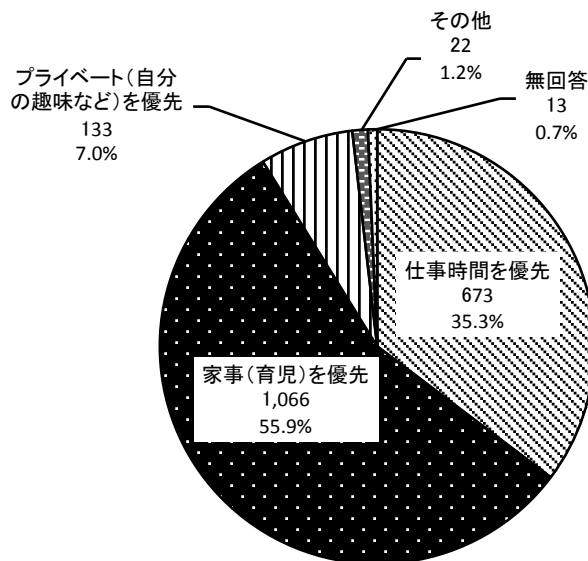
(15) 生活の中での優先度

【希望】



全体=1,907

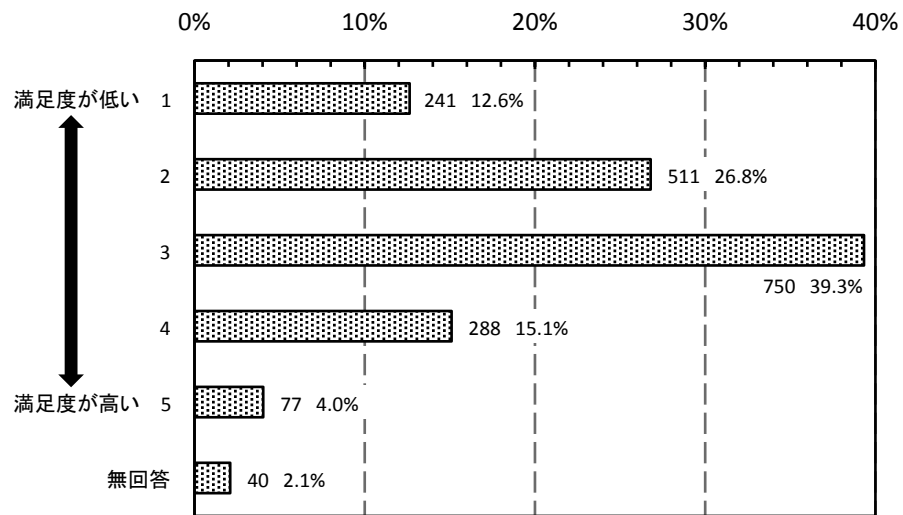
【現実】



全体=1,907

希望、現実とも「家事(育児)を優先」が過半数を超え割合を占めている一方、プライベートを優先したい希望はあるが、現実では他の事を優先している方が約20%いる事がうかがえる。

(16) 地域における子育ての環境や支援への満足度

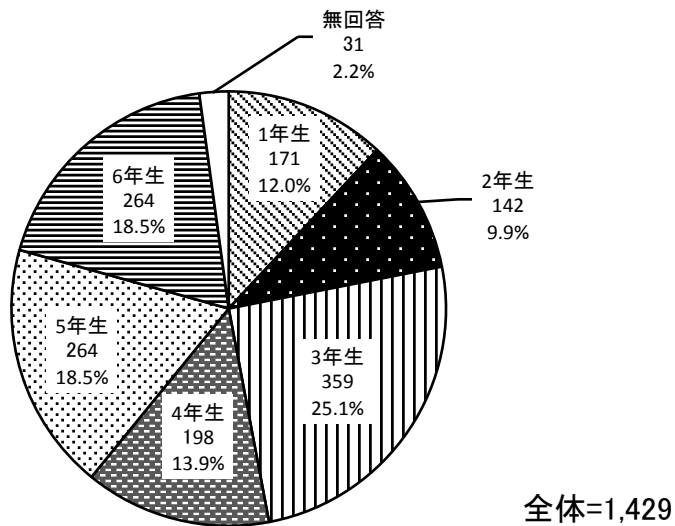


全体=1,907

中間的要素がある「3」が、39.3%と最も多く、「3」以上の割合が58.4%となっている。

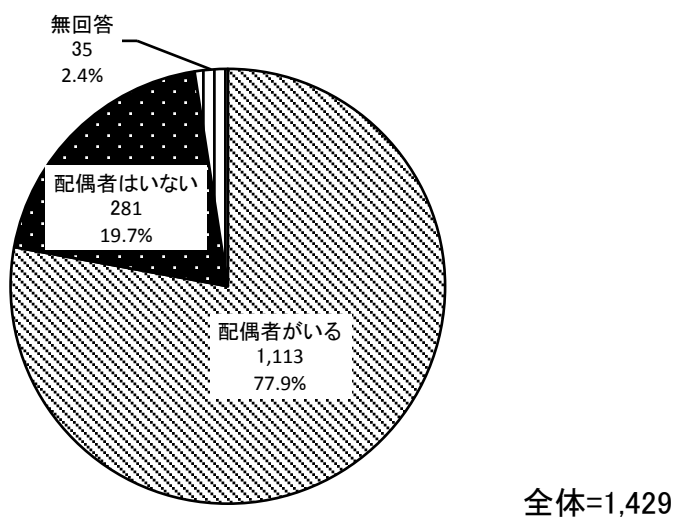
2 小学校児童保護者

(1) 子どもの学年



「3年生」が 25.1%と最も多く、「2年生」の回答は 9.9%にとどまっている。

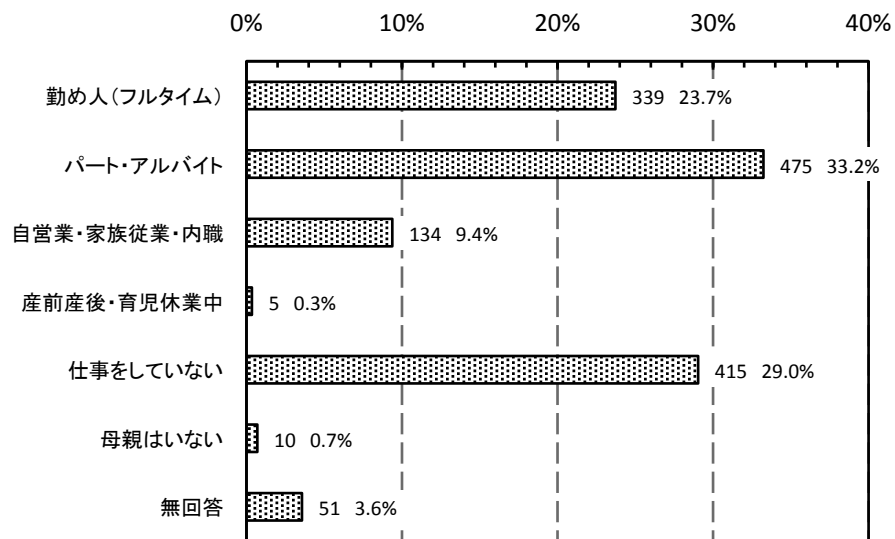
(2) 回答者の配偶関係



19.7%が「配偶者がいない」と回答している。

(3) 保護者の就労状況

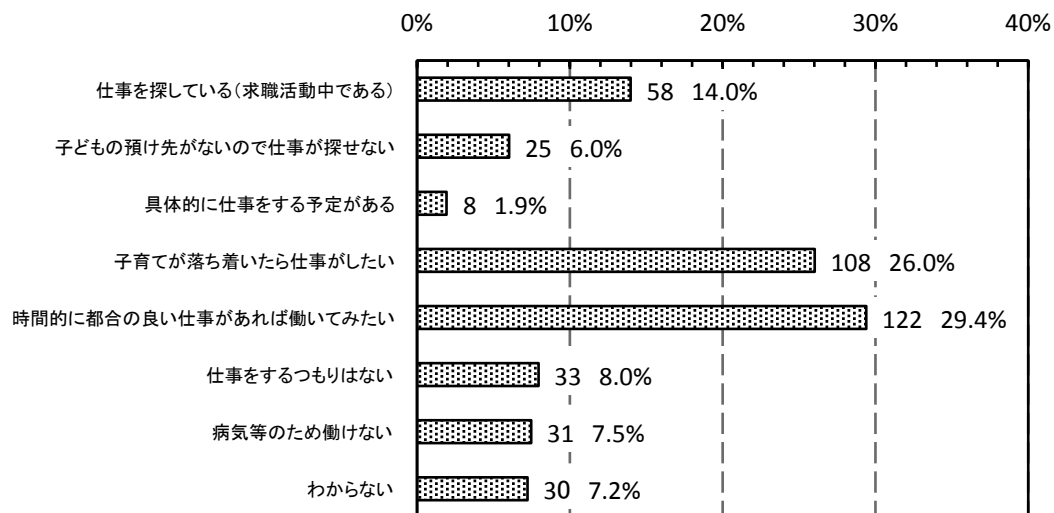
【母親】



全体=1,429

現在就労している母親は 66.3%で、「仕事をしていない」が 29.0%となっている。

(4) 現在就労していない保護者の就労予定

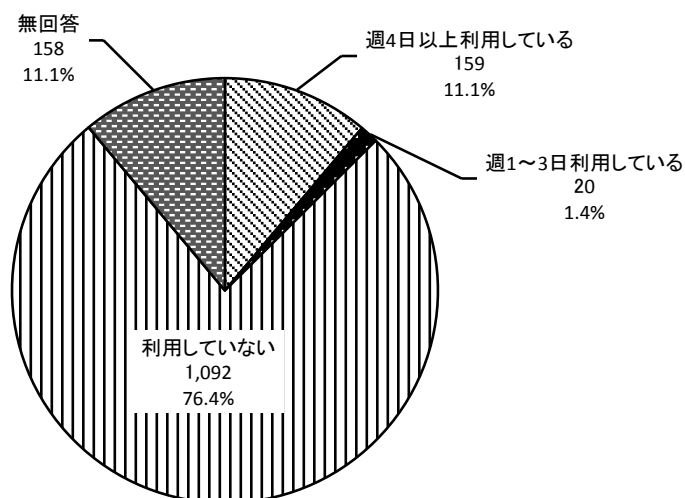


全体=415

母親では「時間的に都合の良い仕事があれば働いてみたい」が 29.4%となっている、

(5) 学童保育の利用状況

【平日】



全体=1,429

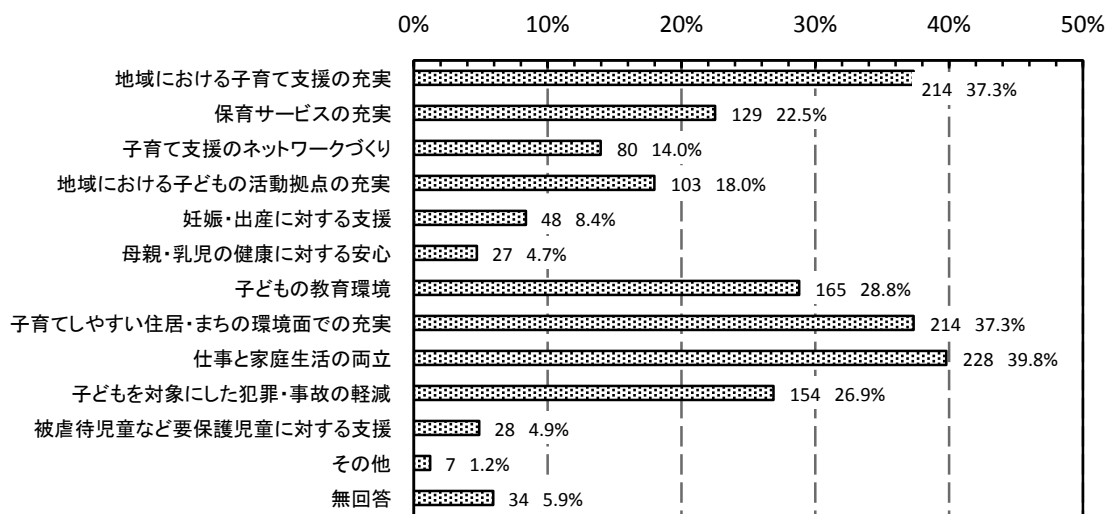
学童保育を利用している世帯は、全体の12.5%であった。

【学童保育所の満足度】

	人数					合計	%					合計
	大変満足	ほぼ満足	やや不満	大変不満	無回答		大変満足	ほぼ満足	やや不満	大変不満	無回答	
1 施設の設置場所	98	75	19	4	8	204	48.0	36.8	9.3	2.0	3.9	100.0
2 施設的环境	36	94	56	9	9	204	17.6	46.1	27.5	4.4	4.4	100.0
3 職員等の配置状況(人員体制)	43	105	43	4	9	204	21.1	51.5	21.1	2.0	4.4	100.0
4 子どもへの接し方・日常の遊び	56	100	37	4	7	204	27.5	49.0	18.1	2.0	3.4	100.0
5 行事	59	111	19	8	7	204	28.9	54.4	9.3	3.9	3.4	100.0
6 食事	61	98	31	6	8	204	29.9	48.0	15.2	2.9	3.9	100.0
7 病気やケガの時の対応	57	110	20	7	10	204	27.9	53.9	9.8	3.4	4.9	100.0
8 保護者への情報伝達	49	103	33	10	9	204	24.0	50.5	16.2	4.9	4.4	100.0
9 悩みごとなどへの相談対応	45	107	33	8	11	204	22.1	52.5	16.2	3.9	5.4	100.0
10 保護者の要望・意見への対応	45	107	35	7	10	204	22.1	52.5	17.2	3.4	4.9	100.0
11 利用者間のネットワークづくり	27	112	46	10	9	204	13.2	54.9	22.5	4.9	4.4	100.0
12 安全対策	38	124	28	6	8	204	18.6	60.8	13.7	2.9	3.9	100.0
13 衛生対策	38	110	38	9	9	204	18.6	53.9	18.6	4.4	4.4	100.0
14 開設日(土・日・祝日、長期休業期間など)	79	86	21	10	8	204	38.7	42.2	10.3	4.9	3.9	100.0
15 開設時間	78	88	27	3	8	204	38.2	43.1	13.2	1.5	3.9	100.0
16 保護者負担(利用料金)	25	77	70	22	10	204	12.3	37.7	34.3	10.8	4.9	100.0

満足度については、全ての項目で「大変満足」「ほぼ満足」の合計が過半数を超える結果となった。

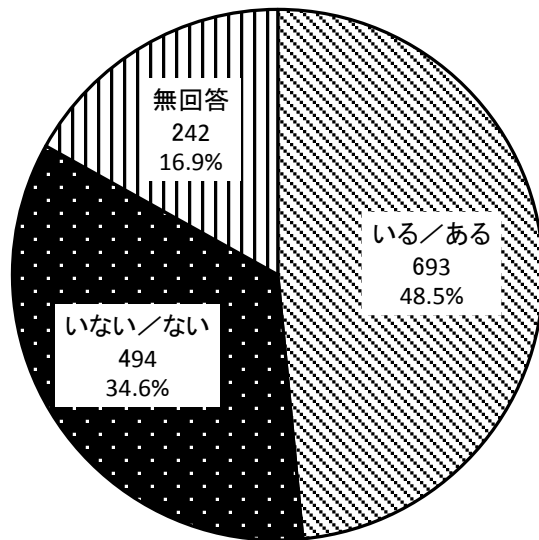
(6) 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか（複数回答）



全体=573

子育てについて有効と感じている支援・対策は、「仕事と家庭生活の両立」が 39.8%、次いで「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が 37.3%となっている。

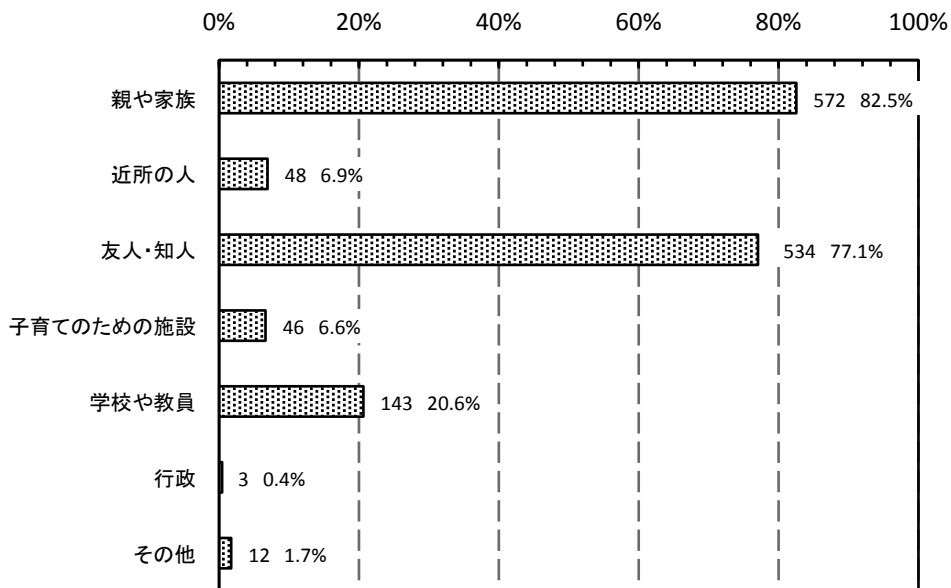
(7)子育てについて、気軽に相談できる人や場所



全体=1,429

全体の 48.5%が気軽に相談できる人や場所が「いる/ある」と回答している。

【相談できる人や場所(複数回答)】

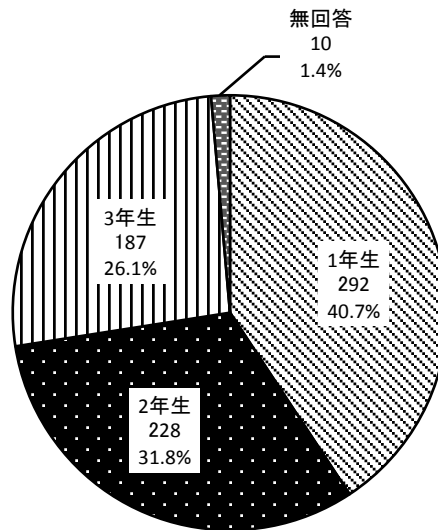


全体=693

「親や家族」が 82.5%, 「友人・知人」が 77.1%と続いている。

3 中学校生徒保護者

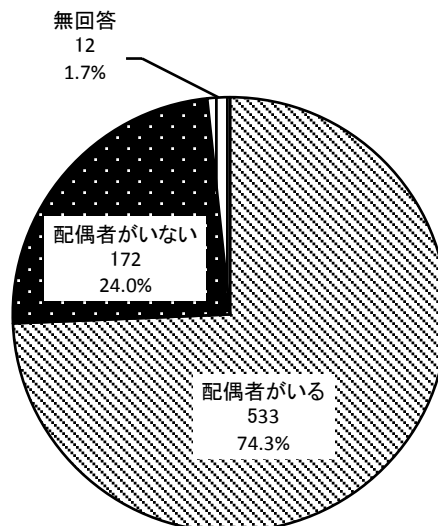
(1) 子どもの学年



全体=717

「1年生」が40.7%と最も多い。

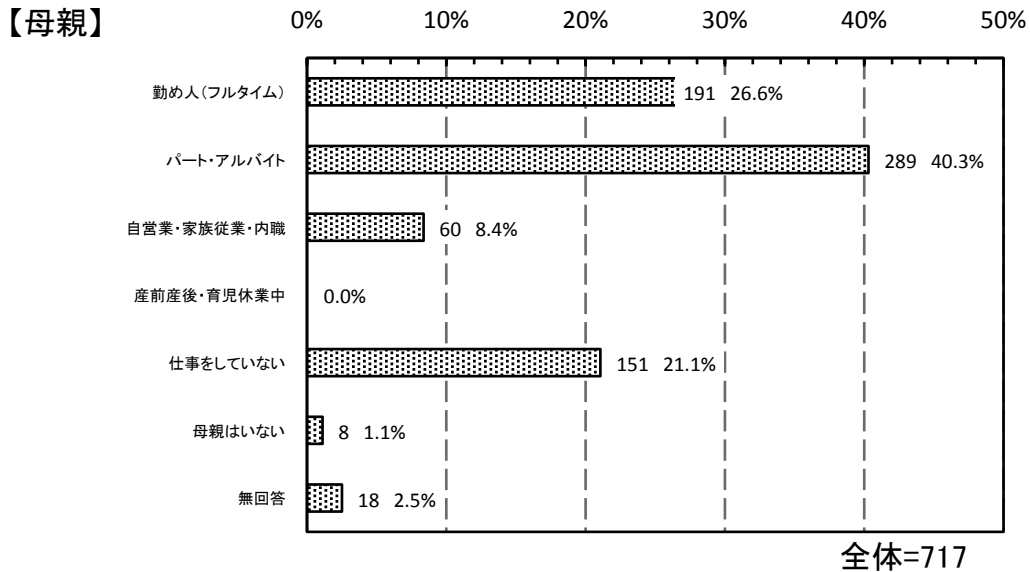
(2) 回答者の配偶関係



全体=717

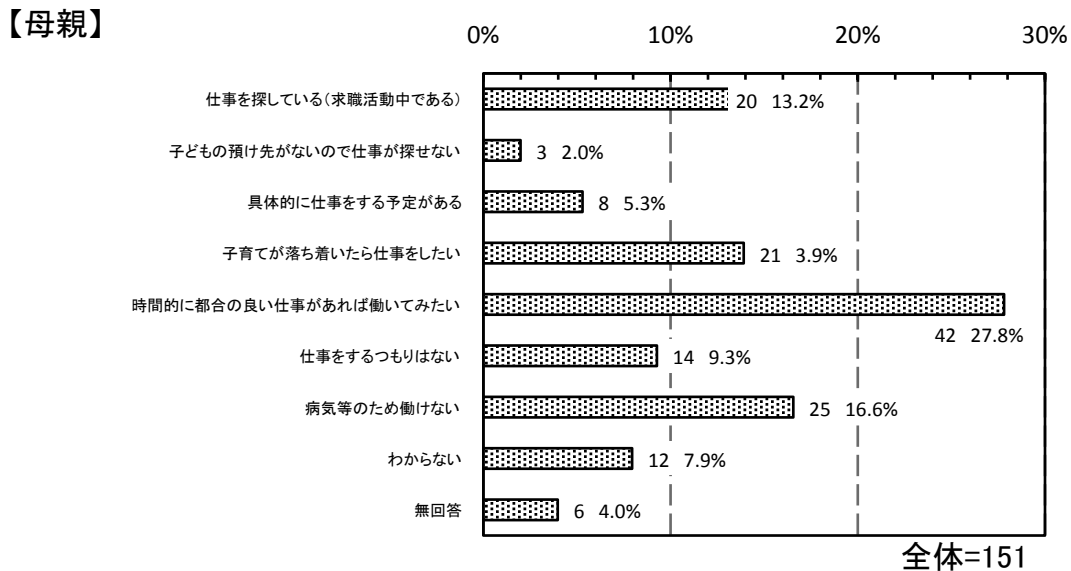
24.0%が「配偶者がいない」と回答している。

(3) 保護者の就労状況



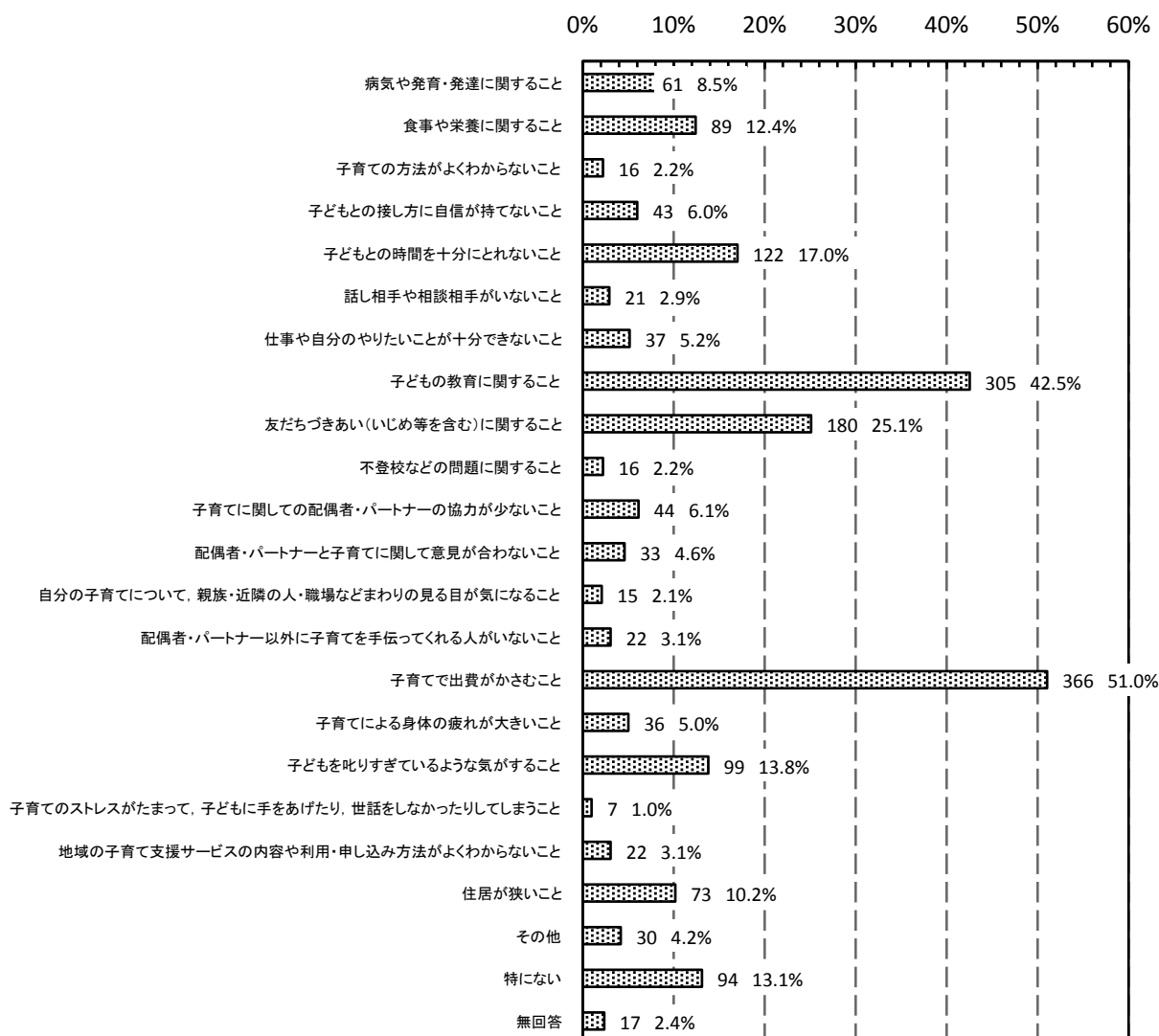
現在就労している母親は 75.3%で、「仕事をしていない」が 21.1%となっている。

(4) 現在就労していない保護者の就労予定



「時間的に都合の良い仕事があれば働いてみたい」が 27.8%と最も多くなっている。

(5) 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか
(5つまで)

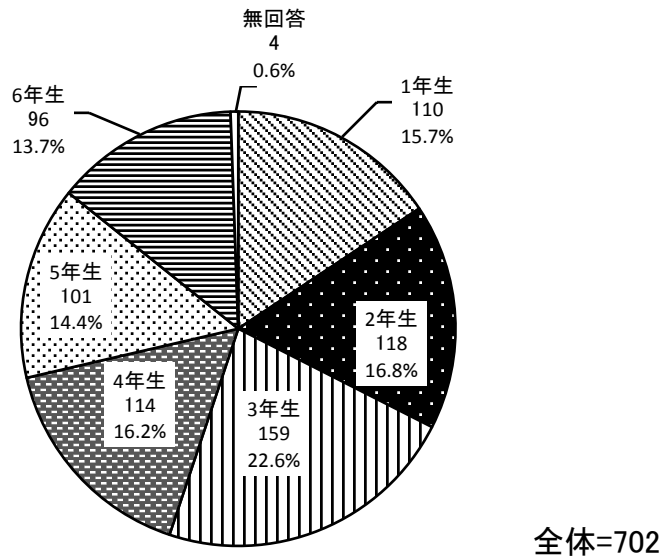


全体=717

「子育てで出費がかさむこと」(51.0%), 次いで「子どもの教育に関すること」が(42.5%), 「友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること」(25.1%)の順になっている。

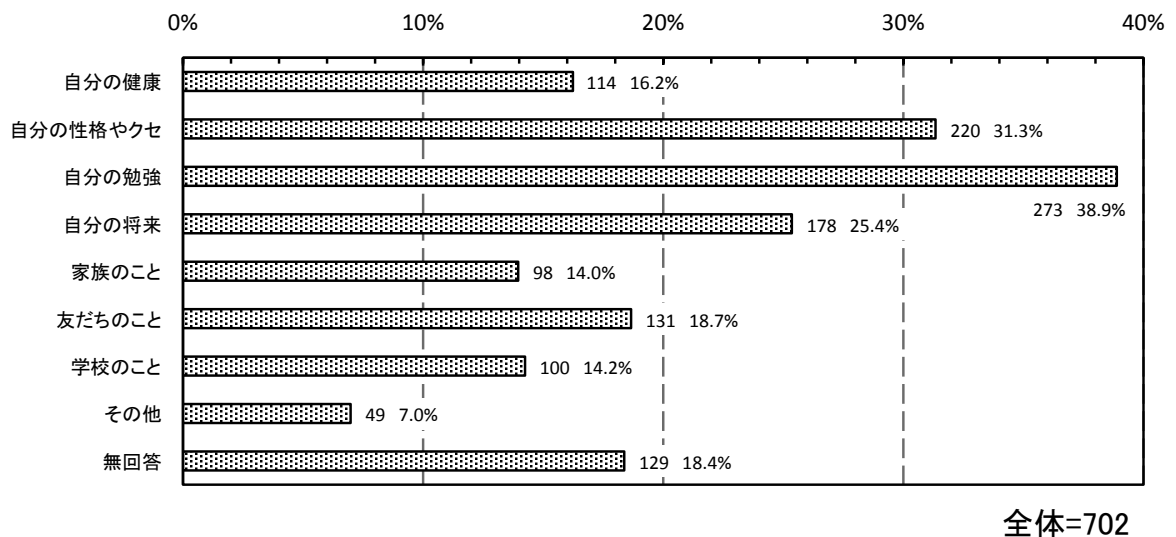
4 小学校児童

(1) 学年



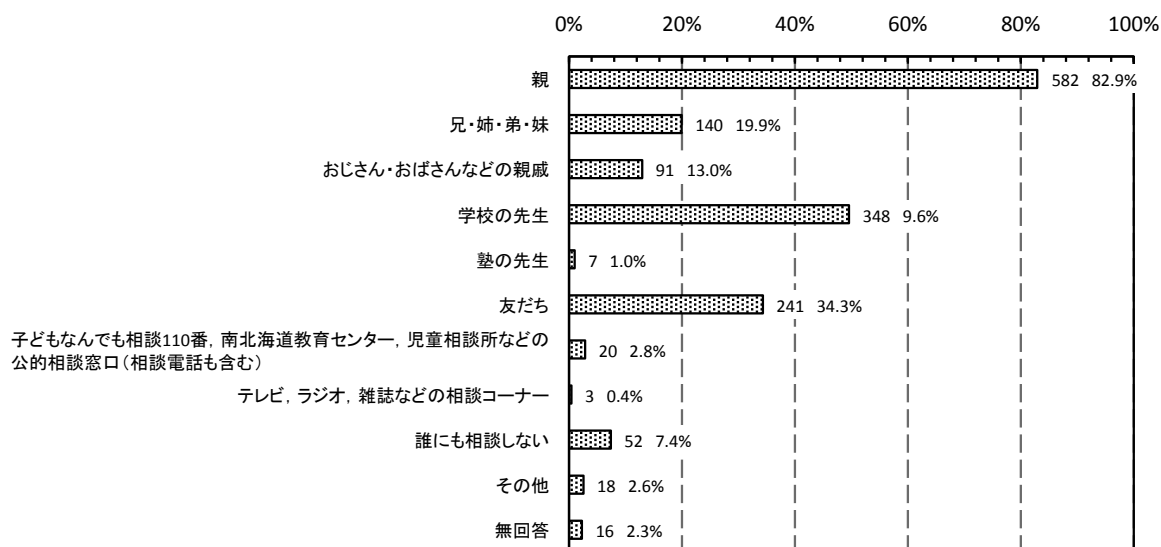
「3年生」が 22.6%、「2年生」が 16.8%、「4年生」が 16.2%となっている。

(2) 不安やなやみを持っていますか（複数回答）



「自分の勉強」が最も多く全体の 38.9%を占め、次いで「自分の性格やクセ」が 31.3%、「自分の将来」が 25.4%となっている。

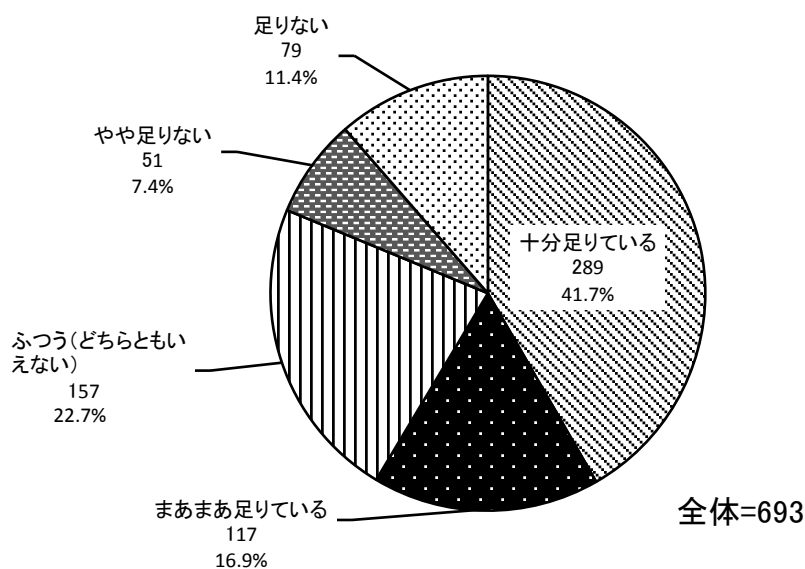
(3) 不安や悩みを誰に相談しますか（複数回答）



全体=702

不安や悩みの相談については、「親に相談する」が 82.9%と最も多く、次いで「学校の先生に相談する」が 9.6%となっている。

(4) お母さんやお父さんと話したり、一緒に遊んだりする時間

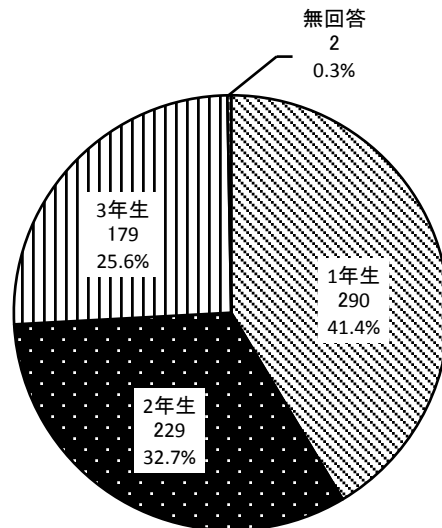


全体=693

「十分足りている」が 41.7%、「まあまあ足りている」が 16.9%で合わせて半数を超える一方、約 2 割の児童が足りないと感じている。

5 中学校生徒

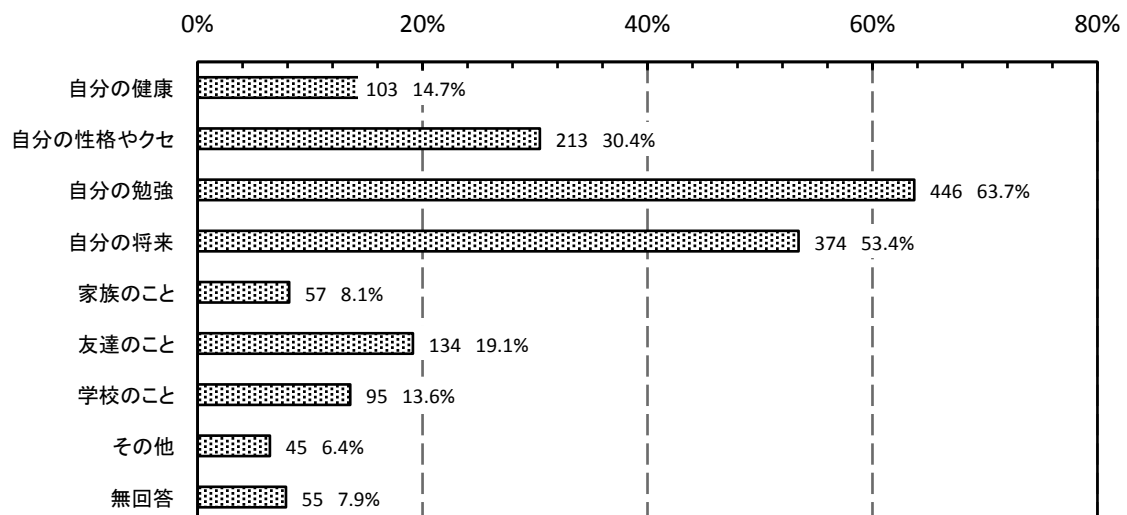
(1) 学年



全体=700

「1年生」が 41.4%、「2年生」32.7%となっている。

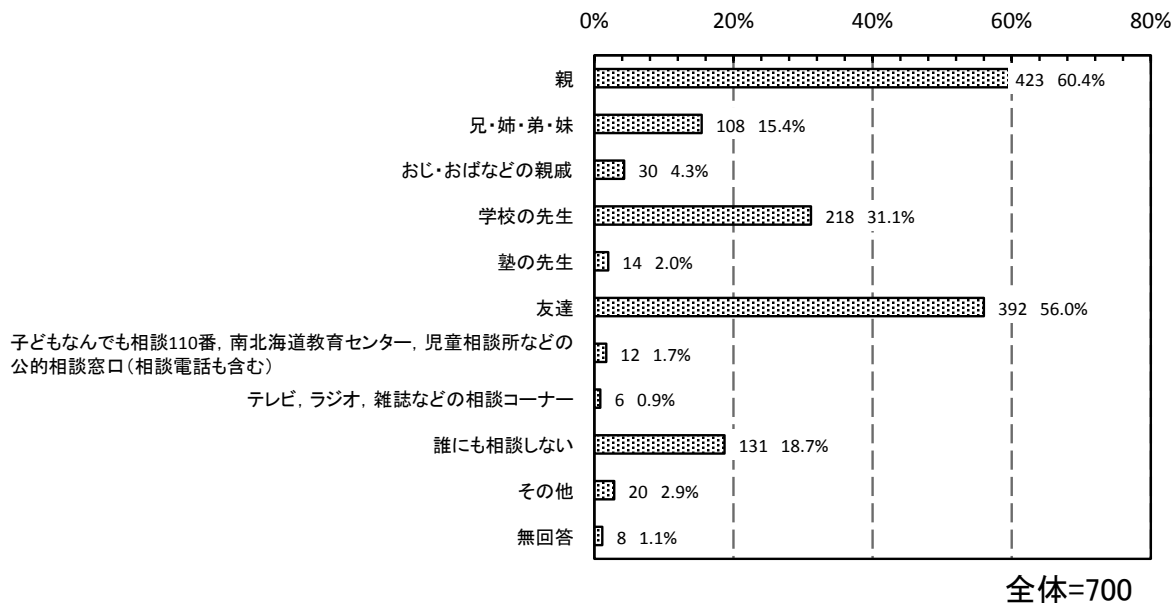
(2) 不安や悩みを持っていますか（複数回答）



全体=700

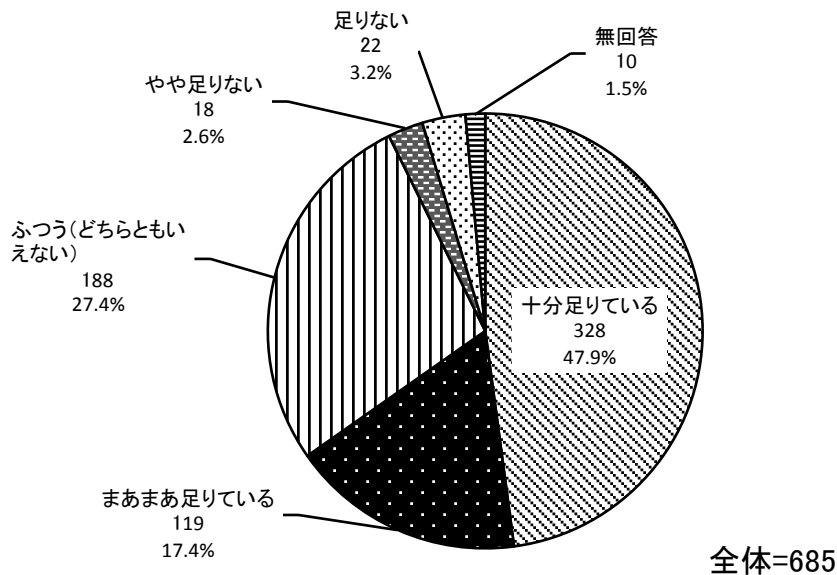
「自分の勉強」が 63.7%と最も多く、次いで「自分の将来」が 53.4%、「自分の生活やクセ」が 30.4%となっている。

(3) 不安や悩みを誰に相談しますか（複数回答）



「親」が最も多い 60.4%を占め、次いで「友達」が 56.0%となっている。

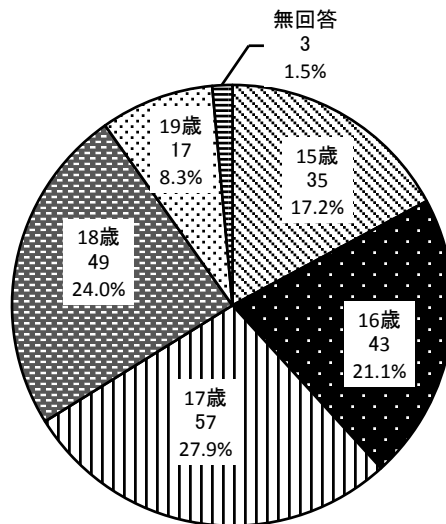
(4) お母さんやお父さんと話し合ったり、一緒に遊んだりする時間



「十分足りている」が 47.9%、「まあまあ足りている」が 17.4%で合わせて半数を超えており、「足りない」、「やや足りない」は合わせて 5.8%となっている。

6 未成年者

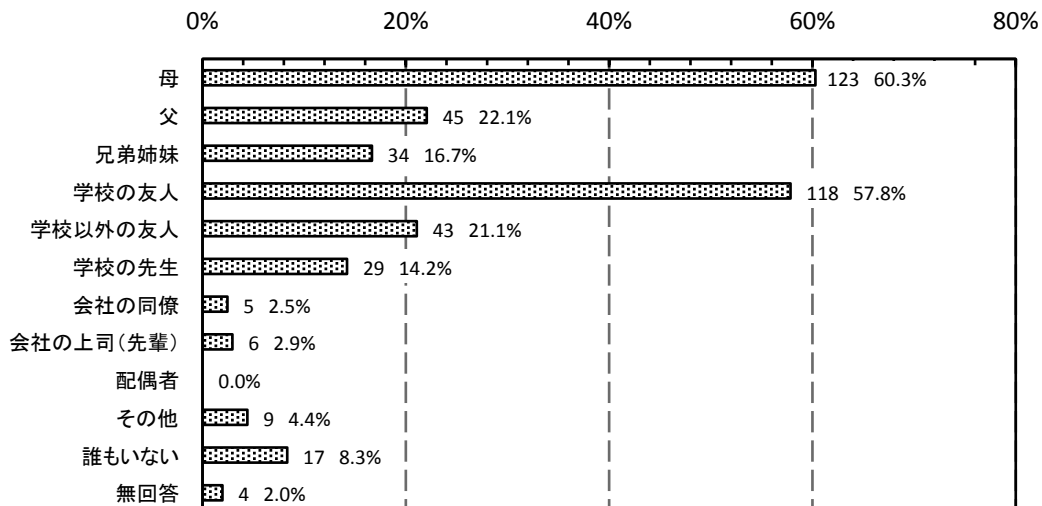
(1) 年齢



全体=204

「19歳」が8.3%、「17歳」が27.9%、「18歳」が24.0%となっている。

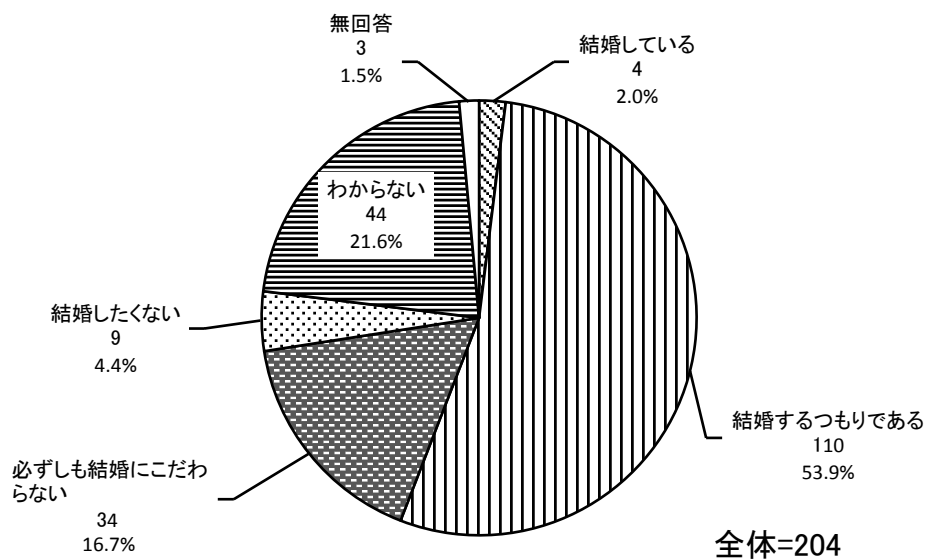
(2) 悩みごとについて誰かに相談したり、打ち明けたりする人はいますか(複数回答)



全体=204

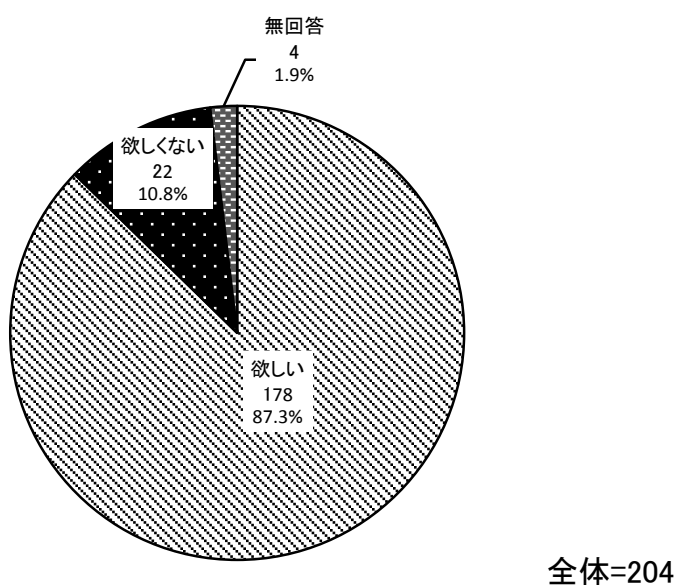
「母」が最も多く60.3%、次いで「学校の友人」が57.8%となっている。

(3) 将来の結婚について、どのように考えますか



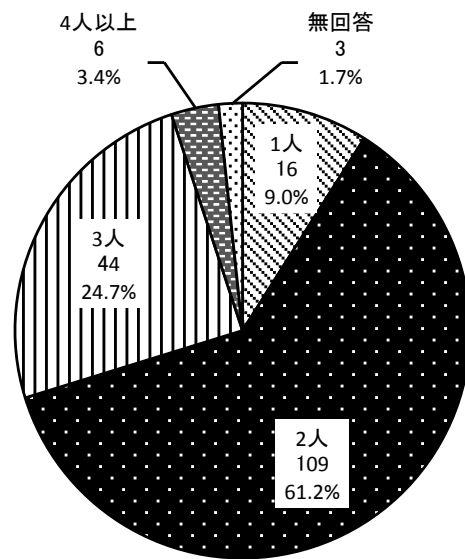
「結婚するつもりである」が53.9%、「わからない」が21.6%、「必ずしも結婚にこだわらない」が16.7%となっている。

(4) 将来、子どもが欲しいですか



「欲しい」が87.3%を占めるが、「欲しくない」という回答も10.8%となっている。

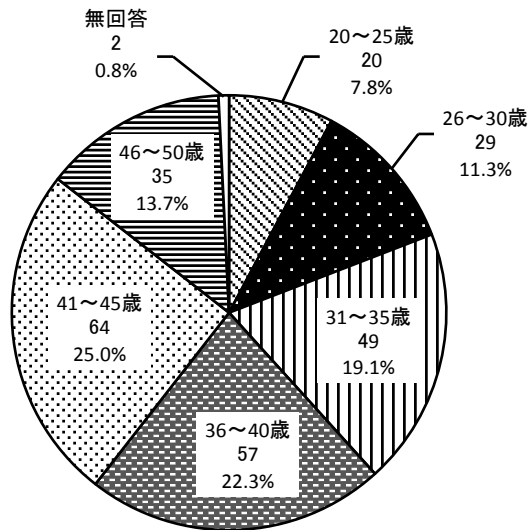
(5) 子どもは何人欲しいですか



「2人」が最も多く61.2%を占め、「3人」は24.7%にとどまっている。

7 成年者

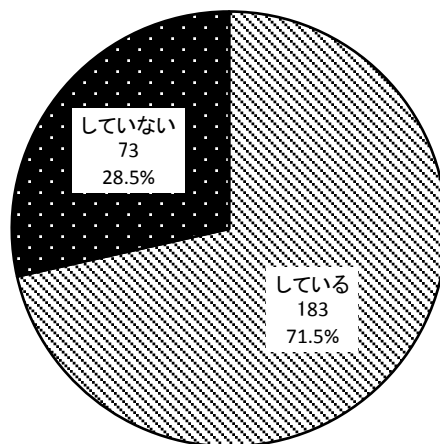
(1) 年齢



全体=256

「41歳～45歳」が25.0%、「36歳～40歳」が22.3%、「31～35歳」が19.1%となっている。

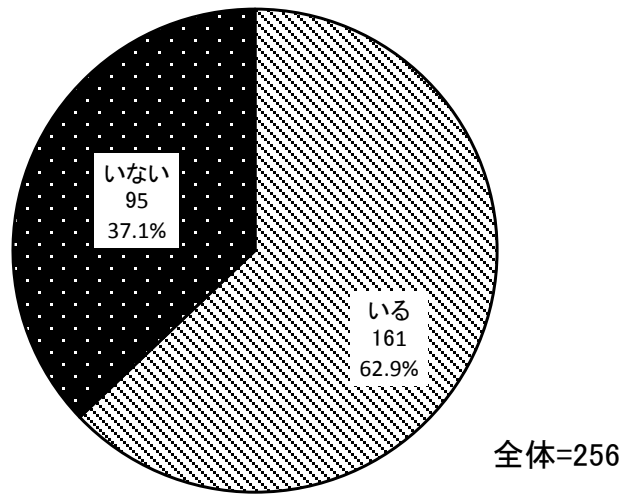
(2) 結婚していますか



全体=256

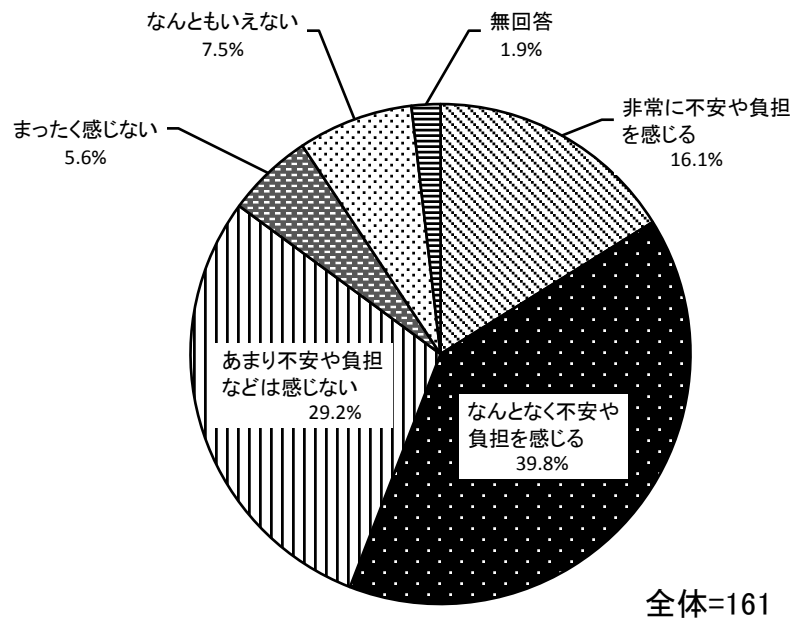
全体の71.5%が結婚している。

(3) 子どもがいますか



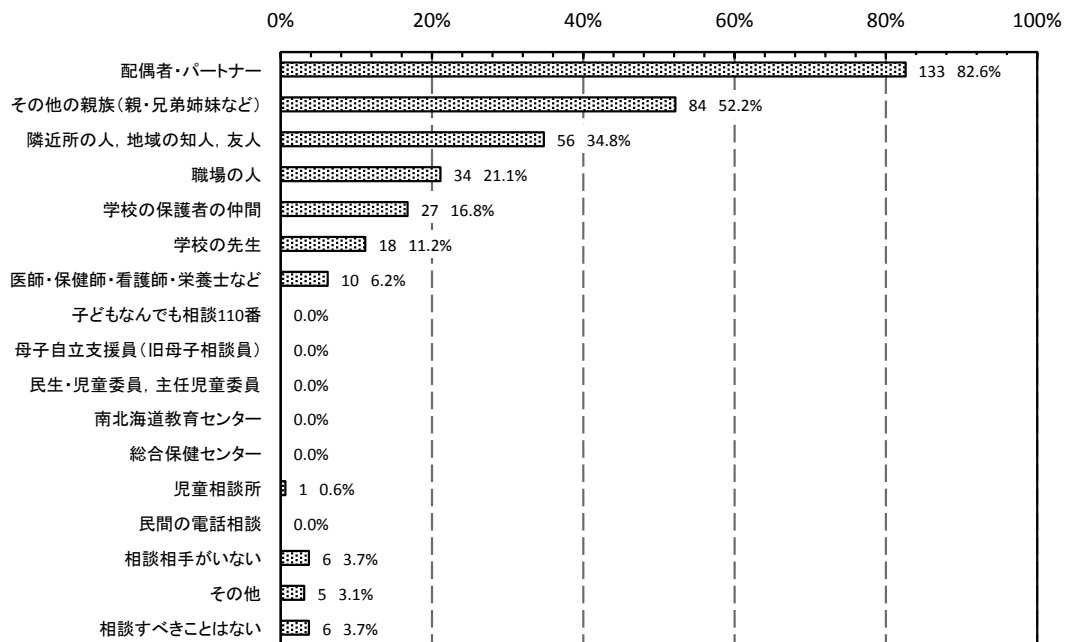
子どもがいる世帯は、全体の62.9%となっている。

(4) 子育てに関して不安や負担を感じますか



全体の55.9%の世帯で何らかの不安や負担を感じると回答している。一方、34.8%の世帯では感じていないと回答している。

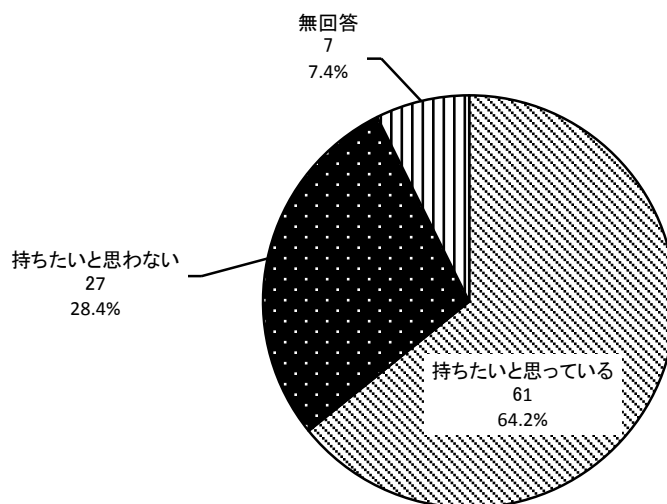
(5) 子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していますか（複数回答）



全体=161

「配偶者・パートナー」が82.6%, 「その他の親族(親・兄弟姉妹など)」が52.2%, 「隣近所の人, 地域の知人, 友人」が34.8%となっている。

(6) 今後子どもをもちたいと思っていますか

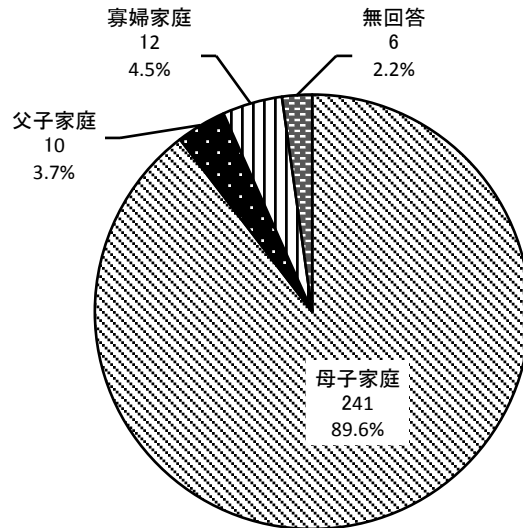


全体=95

「もちたいと思っている」が 64.2%を占めている。

8 母子・父子・寡婦家庭

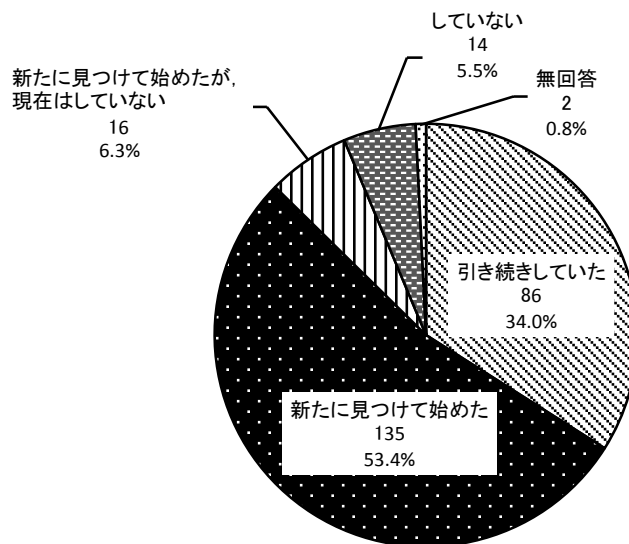
(1) 家庭の状況



全体=269

全体の 89.6%が「母子家庭」で、「寡婦家庭」が 4.5%、「父子家庭」が 3.7%となっている。

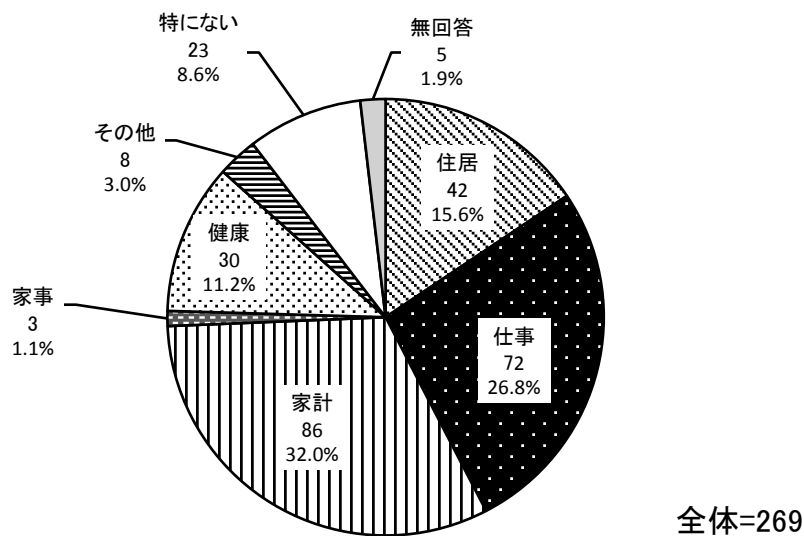
(2) 母子・寡婦家庭になった後、仕事をしましたか



全体=253

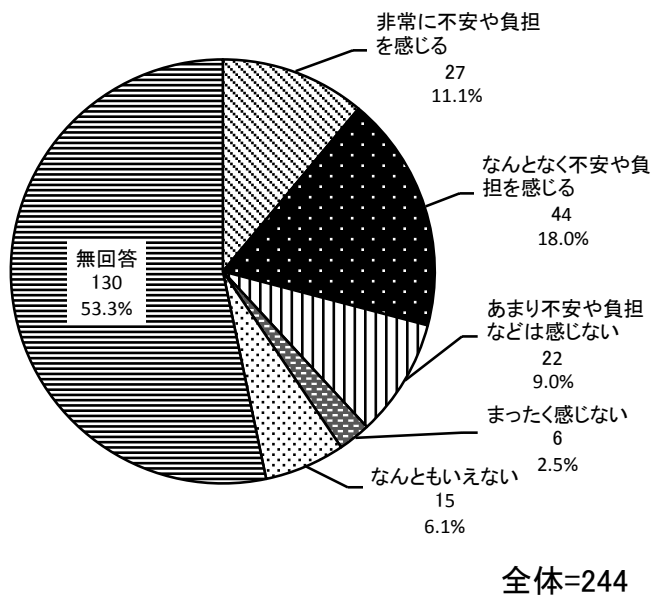
「新たに就いて始めた」が 53.4%と最も多く、次いで「引き続きしていた」が 34.0%で続いている。

(3) 現在の悩み



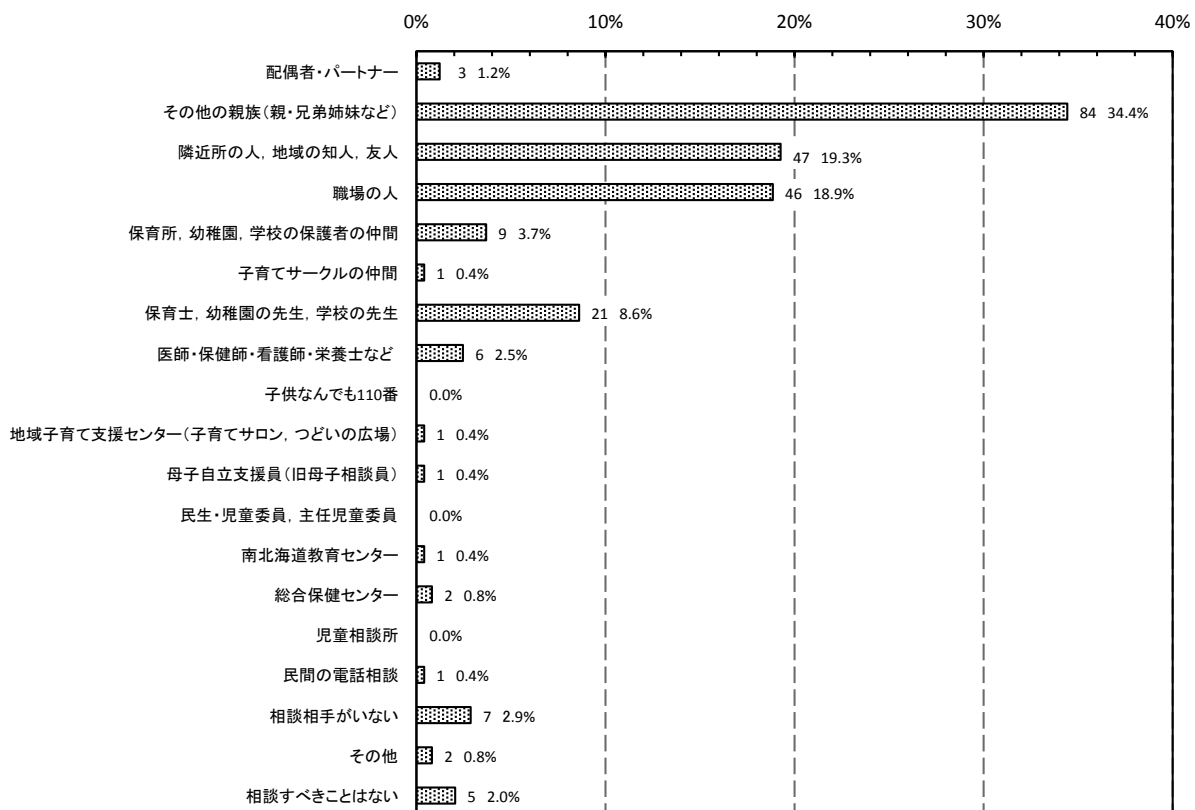
「家計」が32.0%と最も多く、次いで「仕事」が26.8%、「住居」が15.6%となっている。

(4) 子育てに関して不安や負担などを感じますか



「なんとなく不安や負担を感じる」が 18.0%と最も多く、「非常に不安や負担を感じる」と合わせると全体の 3 割近い方が、不安や負担を感じている。

(5) 子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していますか(複数回答)



全体=244

「親族」が34.4%最も多く、次いで「隣近所の人, 地域の知人, 友人」が19.3%となっている。